

8-5-6 C I M技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：10 回

講習会：11 回

(2) 主な内容

国土交通省が推進している BIM/CIM に関して、協会内で推進、普及することを目的として、①CIM 推進に関わる情報技術調査、②CIM ハンズオン講習会の開催を行った。

a) CIM 推進に関わる情報技術調査

令和 7 年度は、今後の BIM/CIM 推進に関わる情報技術に関して、以下のとおり調査を行った。

- ・ BIM/CIM に係る生産性向上に係る技術やサービス
- ・ IS019650 に係る技術調査
- ・ 測地成果 2024 に関する調査

表-1 BIM/CIM 情報技術調査

日程	技術紹介
4/8、6/10 8/5、9/16 12/9	IS019650 に関する技術調査 国内外の事例、IS019650 のデータマネジメントに関する概念の調査
4/8、11/4	測地成果 2024 に関する技術調査 測地成果 2024 の概要及び各社の対応状況
8/5	株式会社きもと Eye-Con360：360° 写真に 3D モデルを自由に配置できる、現場を見える化する新しい現場支援ツール SPLAT TWIN：3D ガウシアンスブラッピング活用サービス

b) CIM 講習会の開催

平成 27 年度より継続実施している CIM 講習会を実施した。

国土交通省「BIM/CIM 活用ガイドライン」に合わせた内容とし、オートデスクのソフトウェアを用いて、3 次元モデル活用編（住民説明・

関係者協議、景観検討などでの活用）、3 次元モデル作成編（土工モデル、構造物モデルの作成）を各 1 日ずつ、定員 20 名のハンズオン講習会を開催した。なお、参加希望者数が多い関東、九州支部については、2 回開催とした。参加者数は、延べ 245 名となった（表-2）。

表-2 CIM ハンズオン講習会

支部	日程	活用編	作成編
北海道	11/13、14	7 名	7 名
東北	9/2、3	20 名	20 名
北陸	10/15、16	8 名	8 名
関東 1 回目	10/7、8	18 名	18 名
関東 2 回目	10/30、31	10 名	9 名
中部	11/4、5	11 名	11 名
近畿	11/6、7	8 名	8 名
中国	10/23、24	13 名	13 名
四国	10/20、21	3 名	3 名
九州 1 回目	9/4、5	15 名	15 名
九州 2 回目	11/20、21	10 名	10 名
合計		123 名	122 名

2. 次年度の活動について

本年度の活動を継続し、① CIM 推進に関わる情報技術調査、② CIM ハンズオン講習会の開催、③ 関連する対外委員会への参加を行う。

（C I M技術専門委員会委員長 佐藤 隆洋）